

特色型「プレゼンテーション入試」

基礎学力試験 模擬問題

「プレゼンテーション入試」は基礎学力試験が国語・算数各 25 点分出題されます。これは「基礎学力」を具体的に示したサンプルです。ご参考になさってください。

1 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) $8 \times 19 - (132 - 72 \div 4) \div 3 =$

(2) $(34.9 - 18.4) \div (0.58 + 0.62) \times 2.4 =$

(3) $\frac{5}{7} + 1\frac{2}{5} \times \frac{5}{6} + 2\frac{1}{2} \div \frac{3}{7} \times \frac{1}{49} =$

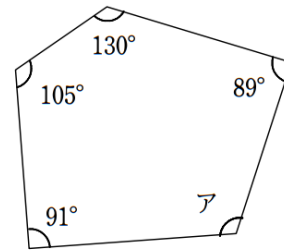
2 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) $\times 65 - 12 \times 91 = 728$

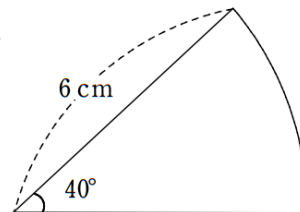
(2) $(12 - 2 \times 3 \div$ $) \div 3 + 0.5 = 4$

3 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) 右の図の五角形で、角アの大きさは 度です。



(2) 右の図で、半径 6 cm、中心角 40° のおうぎ形の面積は cm² です。ただし、円周率は 3.14 とします。



《解答》

国語 問1 1 いちば 2 しじょう 問2 A エ B ア C イ D ウ

問3 (音読み・訓読みの順に) ア しきし・いろがみ イ はいきん・せすじ ウ そうげん・くさはら エ ふくつう・はらいた オ ぼくじょう・まきば 問4 ア・オ・カ 問5 ウ

算数 1 (1) 114 (2) 33 (3) 2 2 (1) 28 (2) 4 3 (1) 125

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

「剣」を「けん」と読んでも「つるぎ」と読んでも意味が変わらないのは当然だ。「剣」を中国語もどきの読み方で読んだのが「けん」で、同じ漢字が表す意味を日本語に翻訳したのが「つるぎ」なんだから。どう読もうが、「剣」が指すものが変化するわけではない。

A、そうとばかりは言っていないのが、ことばの世界のおもしろいところだ。実際には、音読みで読む場合と訓読みで読む場合で意味に微妙なちがいがあっても多いんだ。

B、「市場」を「1」と読むと訓読み、「2」と読むと音読みだ。どちらも「人々が集まってものを売り買いつくところ」を表すけれど、「魚市場」「果物市場」のように「1」と読んだ場合には、ぼくたちの生活にかなり密着しているイメージがある。一方、「2」と音読みすると、「中央卸売市場」とか「株式市場」とか、専門の人たちだけが出入りしている雰囲気になるよね。

「足跡」もそうだ。「キツネの足跡」とか「現場に残された犯人の足跡」など、具体的に目で見える「踏んで付けた印」については「あしあと」と訓読みするよね。でも、「松尾芭蕉の旅の足跡」とか「チームが優勝するまでの足跡」のように、抽象的な「経験してきた道筋」を指す場合には、「そくせき」と音読みする方が一般的だ。

こういうちがいは、音読みと訓読みが主にどんな場面使われてきたかという歴史を反映している。音読みは、^①もともと中国語だ。C、中国の文章を勉強する際によく使われた。中国は昔から文明の発展が早かった地域で、日本は、政治や経済、社会のしくみなどについて多くのことを中国から学んできた。だから、音読みには、オフィシャルな*場面や抽象的な議論がよく似合う。

それに対して、訓読みは元からの日本語だから、個人が感じたことや身近で具体的なものごとをそのまま表現するのに向いている。そういうちがいが積み重なって、音読みと訓読みの間には、一種の意味の「住み分け」ができて来たんだ。D、^②日本語の中には、中国語に由来する音読みの世界と、元からの日本語の訓読みの世界という二つの異なる世界が存在しているというわけだ。

【注】*オフィシャルな：公的な。公式な。

(円満字 二郎『漢字が日本語になるまで』より)

問一 空欄 1・2 にあてはまる言葉を答えなさい。

問二 空欄 A } D にあてはまる言葉として適当なものを、次のア〜エより選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア たとえば イ だから ウ つまり エ ところが

問三 次の熟語の音読みと訓読みとをそれぞれ答えなさい。

ア 色紙 イ 背筋 ウ 草原 エ 腹痛 オ 牧場

問四 線①「もともと」は漢字では「元元」と書きます。「元」を重ね

ることで意味を強めています。同じ言葉を重ねることで意味を強めている言葉を、次のア〜カより三つ選び記号で答えなさい。

ア あつあつ イ とびとび ウ ひとびと エ ぼつぼつ オ まるまる
カ みるみる

問五 線②「日本語の中には」が直接かかる(修飾する)言葉として最も適当なものを、次のア〜ウより選び記号で答えなさい。

ア 中国語に由来する イ 訓読みの世界 ウ 存在している